

平成26年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場会社名 株式会社グローバルダイニング 上場取引所 東  
 コード番号 7625 URL <http://www.global-dining.com/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長谷川 耕造  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員最高財務責任者 (氏名)中尾 慎太郎 (TEL) 03-5469-3222  
 定時株主総会開催予定日 平成27年3月21日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 平成27年3月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期	10,198	△6.7	△151	—	△74	—	△338	—
25年12月期	10,932	△7.5	170	—	234	—	385	—
(注) 包括利益	26年12月期		△176百万円 (—%)		25年12月期		601百万円 (—%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率	
	円 銭	円 銭	%	%	%	
26年12月期	△33.67	—	△7.8	△0.9	△1.5	
25年12月期	38.36	37.66	9.4	2.8	1.6	
(参考) 持分法投資損益	26年12月期		—百万円	25年12月期		—百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産		
	百万円	百万円	%	円 銭		
26年12月期	7,720	4,242	54.8	421.26		
25年12月期	8,219	4,418	53.6	438.94		
(参考) 自己資本	26年12月期		4,233百万円	25年12月期		4,408百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年12月期	167	△188	△315	970
25年12月期	321	736	△388	1,220

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
27年12月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,887	△1.0	26	—	19	—	9	—	0.95
通期	10,076	△1.2	181	—	165	—	137	—	13.68

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期	10,052,600株	25年12月期	10,052,600株
② 期末自己株式数	26年12月期	3,110株	25年12月期	8,150株
③ 期中平均株式数	26年12月期	10,048,770株	25年12月期	10,044,500株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成26年12月期の個別業績（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期	9,513	△7.5	5	△97.9	61	△79.6	△180	—
25年12月期	10,279	△8.3	259	—	300	—	129	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期	△17.93	—
25年12月期	12.87	12.64

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
26年12月期	7,918	56.4	4,477	56.4	4,468	56.4	444.61	
25年12月期	8,410	55.3	4,657	55.3	4,647	55.3	462.73	

(参考) 自己資本 26年12月期 4,468百万円 25年12月期 4,647百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

・この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。
- ・当社は、平成27年2月18日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	3
2. 企業集団の状況 .....	5
3. 経営方針 .....	6
(1) 会社の経営の基本方針 .....	6
(2) 目標とする経営指標 .....	6
(3) 中長期的な会社の経営戦略 .....	6
(4) 会社の対処すべき課題 .....	6
(5) その他、会社の経営上重要な事項 .....	6
4. 連結財務諸表 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	15
(継続企業の前提に関する注記) .....	15
(会計上の見積りの変更) .....	15
(セグメント情報等) .....	15
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	17
5. 個別財務諸表 .....	18
(1) 貸借対照表 .....	18
(2) 損益計算書 .....	20
(3) 株主資本等変動計算書 .....	21
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	23
(継続企業の前提に関する注記) .....	23
(会計上の見積りの変更) .....	23
(重要な後発事象) .....	23

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済対策や金融政策を背景に、緩やかな回復基調にあるものの、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動や海外景気に対する不安感により先行き不透明な状態で推移しました。

外食産業におきましても、個人消費に足踏みも見られ依然として厳しい状況が続いております。

こうした中、当社グループは厳しい経営環境下においても持続的な収益成長を可能とする事業基盤の確立を目指し、優秀な人材の育成や費用の適正化を引き続き行ってまいりました。既存店の業績向上のため、営業部門の組織を見直し細分化を図ることで効果的な組織運営を行える体制を構築し、また、商品の品質向上や食品の安全性の追求をすべく産地直送や海外からの直接輸入を実施し、新たな付加価値を生み出す取り組みを進めております。

一方で、経営資源の効率的運用及び収支改善を図るため、収益改善の見込めない「カフェ ラ・ボエム恵比寿」、「権八 都ホテルトランス」を閉店するとともに、契約満了のため「デカダンス ドュ ショコラ渋谷マークシティ店」を中央区銀座1丁目に「デカダンス ドュ ショコラ銀座店」として移転いたしました。

また、6月30日に5年ぶりの新店となる「モンスーンカフェ表参道」をオープンいたしました。この結果、当連結会計年度における売上高は、101億98百万円（前年同期比6.7%減）となり、当連結会計年度末の総店舗数は51店舗となりました。

また、損益につきましては、営業損失1億51百万円（前連結会計年度は営業利益1億70百万円）、経常損失74百万円（前連結会計年度は経常利益2億34百万円）となりました。

当期純損失は、減損損失2億57百万円を特別損失として計上したことなどにより、3億38百万円（前連結会計年度は当期純利益3億85百万円）となりました。

当社グループにおきましては、当連結会計年度に増してコストの削減を図るべく、原材料、人件費、諸経費等の見直しを抜本的におこない、利益の確保をおこなってまいります。

このような状況のもと、平成27年12月期の業績見通しにつきましては、売上高100億76百万円、営業利益1億81百万円、経常利益1億65百万円、当期純利益は1億37百万円を見込んでおります。

売上高のコンセプト（営業形態別）の販売実績は次のとおりであります。

営業形態	前連結会計年度 (自平成25年1月1日 至平成25年12月31日)		当連結会計年度 (自平成26年1月1日 至平成26年12月31日)		前年同期比 (%)
	売上高(千円) (店舗数)	構成比 (%)	売上高(千円) (店舗数)	構成比 (%)	
ラ・ボエム (イタリア料理)	3,342,094 (20)	30.6	2,934,182 (19)	28.8	△12.2
ゼスト (メキシコアメリカ料理)	451,221 (4)	4.1	373,554 (4)	3.7	△17.2
モンスーンカフェ (アジア料理)	2,673,311 (12)	24.5	2,664,423 (13)	26.1	△0.3
権八 (和食)	2,693,654 (8)	24.6	2,728,987 (7)	26.8	1.3
ディナーレストラン (国際折衷料理)	840,993 (5)	7.7	780,404 (5)	7.7	△7.2
フードコロシアム (フードコート)	379,510 (1)	3.5	250,309 (1)	2.5	△34.0
その他	551,248 (2)	5.0	466,916 (2)	4.4	△15.3
合計	10,932,034 (52)	100.0	10,198,779 (51)	100.0	△6.7

(注) 1 上記金額に消費税等は含まれておりません。

2 その他に含まれるバンケット部門、デザート製造部門及びフランチャイズ部門は店舗数に数えておりません。

3 上記店舗数は、連結会計年度末現在の店舗数であります。

所在地別の販売実績は次のとおりであります。

所在地	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)		当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)		前年同期比 (%)
	売上高(千円) (店舗数)	構成比 (%)	売上高(千円) (店舗数)	構成比 (%)	
日本					
東京都	7,704,923 (39)	70.5	7,197,256 (39)	70.6	△6.6
千葉県	824,132 (2)	7.5	826,739 (2)	8.1	0.3
神奈川県	736,838 (3)	6.7	709,434 (3)	7.0	△3.7
大阪府	361,223 (2)	3.3	320,693 (2)	3.1	△11.2
福岡県	282,081 (2)	2.6	208,889 (2)	2.0	△25.9
栃木県	252,145 (1)	2.3	250,309 (1)	2.5	△0.7
沖縄県	117,792 (0)	1.1	— (0)	—	—
小計	10,279,137 (49)	94.0	9,513,324 (49)	93.3	△7.5
米国	652,897 (3)	6.0	685,455 (2)	6.7	5.0
合計	10,932,034 (52)	100.0	10,198,779 (51)	100.0	△6.7

(注) 1 上記金額に消費税等は含まれておりません。

2 東京都に含まれるバンケット部門、デザート製造部門及びフランチャイズ部門は店舗数に数えておりません。

3 上記店舗数は、連結会計年度末現在の店舗数であります。

## (2) 財政状態に関する分析

### 1. 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4億98百万円減少して、77億20百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して2億53百万円減少し、16億47百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が2億50百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して2億44百万円減少し、60億73百万円となりました。主な変動要因は、有形固定資産が2億円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末の負債合計額は、前連結会計年度末に比べて3億23百万円減少して、34億77百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して13百万円増加し、14億20百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して3億36百万円減少し、20億56百万円となりました。主な変動要因は、社債が6億90百万円減少した一方で、長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して1億75百万円減少し、42億42百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が3億43百万円減少した一方で、為替換算調整勘定が1億62百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して1.2ポイント上昇して54.8%となりました。

## 2. キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物残高（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して2億50百万円減少し、9億70百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前当期純損失3億36百万円、減価償却費2億93百万円、減損損失2億57百万円などにより、営業活動の結果得られた資金は、1億67百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出1億87百万円、差入保証金の回収による収入63百万円、資産除去債務の履行による支出57百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は、1億88百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入れによる収入6億90百万円、社債の償還による支出6億90百万円、長期借入金の返済による支出3億9百万円などにより、財務活動の結果使用した資金は、3億15百万円となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成22年12月期	平成23年12月期	平成24年12月期	平成25年12月期	平成26年12月期
自己資本比率	49.6%	47.9%	45.5%	53.6%	54.8%
時価ベースの自己資本比率	19.0%	13.4%	15.7%	26.0%	23.4%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	7.4倍	14.0倍	10.4倍	6.1倍	10.0倍
インタレスト・カバレッジ・レシオ	7.8倍	3.9倍	5.4倍	10.0倍	5.2倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

（注1）いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は自己株式を除く発行株式数をベースに計算しております。

（注3）有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## 2. 企業集団の状況

当社グループは、当社及び米国子会社であるグローバルダイニング、インク．オブ カリフォルニアにより構成されており、レストラン経営を主とする飲食事業を営んでおります。

当社グループの事業内容及び当該事業における位置付けは、次のとおりであります。

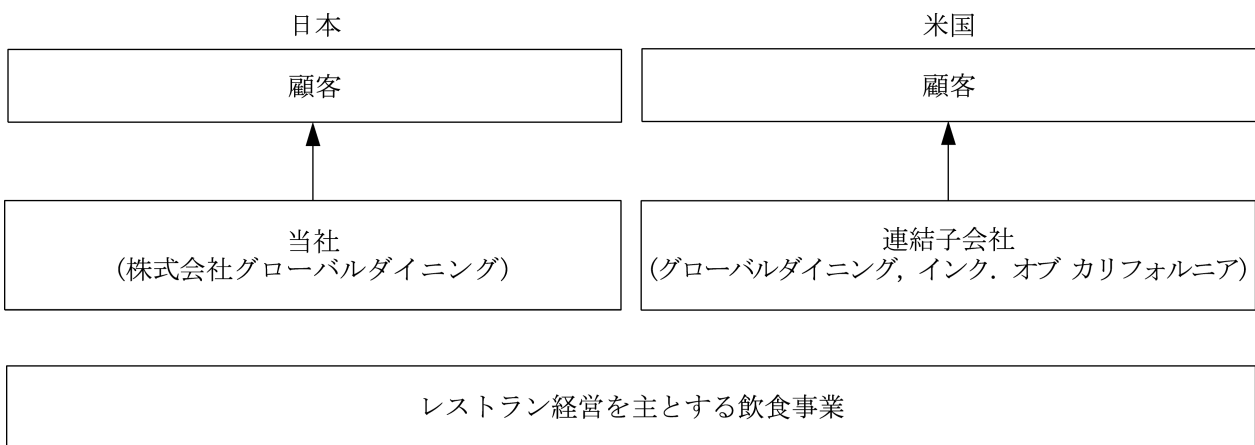
(当社)株式会社グローバルダイニング

都内を中心にイタリア料理、メキシコアメリカ料理、アジア料理、国際折衷料理、和食の飲食店など、計49店舗の経営を行っております。

(子会社)グローバルダイニング、インク．オブ カリフォルニア

米国内においてレストランチェーンを展開するためカリフォルニア州に設立され、現在ロスアンジェルス(ウエストハリウッド、サンタモニカ)において2店舗の経営を行っております。

事業の系統図は、次のとおりであります。



なお、当社グループは、レストラン経営を主とする飲食事業という単一のセグメントに属するため、セグメントに係る記載は該当がありません。本報告書においては、セグメントに代えて営業形態など、適宜区分して記載しております。

### 3. 経営方針

#### (1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、「私たちは健康と喜びを社会に提供することを使命とし、無限の可能性にチャレンジをして人生を楽しく生きる！」を企業理念として掲げ、グループ一丸となり業務に励み、お客様の信頼を得て持続的な成長発展を成し遂げ、お客様、株主や投資家の皆様、社員をはじめとする全てのステークホルダーにとって魅力ある企業グループをつくりあげることを目指しております。

#### (2) 目標とする経営指標

当社グループでは、収益性の指標としてはROA（総資産経常利益率）及びROE（株主資本利益率）を重視するとともに、新規の投資案件としてはROI（投下資本利益率）20%以上を念頭においた出店を行ってまいります。

#### (3) 中長期的な会社の経営戦略

総人口の減少期が始まり、成熟社会として歩みはじめた我が国において、当社の属する外食産業は今後ますます企業間競争の激化が予想されます。このような環境下において、当社では既存店のブラッシュアップに経営資源を集中し、盤石な収益基盤の確立を目指すとともに、収益性を確保できる範囲で、新規出店や新業態開発に取り組み、マーケットの深耕及び拡大を目指してまいります。

また、創業当時の目標であった「世界に通用する企業」を目指し、米国をはじめとするグローバルなマーケットでビジネスの展開を行ってまいりたいと考えております。現在、その足がかりとして、米国ロスアンジェルスにて子会社「グローバルダイニング、インク・オブ カリフォルニア」を通じて2店舗のレストランを運営するほか、香港ではフランチャイズ店が開業しております。

#### (4) 会社の対処すべき課題

当社グループを取り巻く事業環境は、急激な円安に伴う輸入原材料価格やエネルギーコストの上昇に加え、消費税率引き上げによる駆け込み需要の反動が長期化するなど、引き続き厳しい状況が予想されます。

こうした中、当社グループといたしましては、優秀な人材の発掘と次世代経営幹部の育成を最重要課題として位置付け、経営者自らが、企業理念や経営方針のみならず、店舗経営に必要なリーダーとしての心構えや役割、具体的な店舗オペレーションの指導を若手社員に直接講和する機会を持ち、従業員の意識・能力向上に努めております。さらには、人材を発掘する能力と育成する能力を別の指標で捉え、それぞれの能力に長けたリーダーの活動が組織的に機能するよう人事委員会を創設してまいり所存です。また、安心安全な食材の調達と顧客ニーズに合ったメニュー開発による商品力強化を行い、顧客満足度の向上を図る一方で、コストの最適化といった守りの経営も継続し、収益力の向上に努めてまいります。

これらの活動によって、今後もより高いレベルの料理・サービス・空間の提供にこだわり続け、環境の変化や競争の激化に対応できる強固な経営体制の構築を目指してまいります。

#### (5) その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。



4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当連結会計年度 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,220,943	970,057
受取手形及び売掛金	351,015	340,286
商品及び製品	-	28,624
原材料及び貯蔵品	210,937	171,824
前払費用	102,689	111,822
繰延税金資産	-	6,635
その他	15,819	18,352
流動資産合計	1,901,405	1,647,604
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,668,774	8,482,538
減価償却累計額	△5,919,244	△6,028,326
減損損失累計額	△609,604	△605,887
建物及び構築物 (純額)	2,139,924	1,848,324
車両運搬具	11,290	12,452
減価償却累計額	△11,263	△12,443
車両運搬具 (純額)	26	9
工具、器具及び備品	1,674,431	1,579,854
減価償却累計額	△1,530,341	△1,425,549
減損損失累計額	△33,873	△54,045
工具、器具及び備品 (純額)	110,216	100,258
土地	2,605,821	2,705,575
リース資産	35,774	46,098
減価償却累計額	△25,902	△31,795
リース資産 (純額)	9,872	14,303
建設仮勘定	3,890	426
有形固定資産合計	4,869,752	4,668,898
無形固定資産		
ソフトウェア	5,285	15,792
電話加入権	3,090	1,658
その他	195	114
無形固定資産合計	8,571	17,565
投資その他の資産		
投資有価証券	23,877	24,826
長期前払費用	7,539	5,857
差入保証金	1,408,198	1,355,986
投資その他の資産合計	1,439,615	1,386,670
固定資産合計	6,317,938	6,073,134
資産合計	8,219,344	7,720,738

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当連結会計年度 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	415,094	398,547
1年内返済予定の長期借入金	257,316	251,002
リース債務	5,621	4,023
未払金	128,724	132,476
未払費用	366,567	358,804
未払法人税等	26,436	33,146
未払消費税等	48,371	104,917
資産除去債務	41,754	28,857
その他	117,613	109,201
流動負債合計	1,407,498	1,420,977
固定負債		
社債	1,360,000	670,000
長期借入金	348,385	735,633
リース債務	5,341	11,425
退職給付引当金	26,202	-
退職給付に係る負債	-	25,078
繰延税金負債	77,504	68,411
資産除去債務	576,368	546,364
固定負債合計	2,393,802	2,056,913
負債合計	3,801,300	3,477,890
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,472,118	1,472,118
資本剰余金	2,127,118	2,127,118
利益剰余金	1,055,277	711,533
自己株式	△9,742	△3,565
株主資本合計	4,644,771	4,307,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,190	5,825
為替換算調整勘定	△242,094	△79,601
その他の包括利益累計額合計	△235,904	△73,776
新株予約権	9,176	9,419
純資産合計	4,418,044	4,242,848
負債純資産合計	8,219,344	7,720,738

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	10,932,034	10,198,779
売上原価	9,832,900	9,468,083
売上総利益	1,099,134	730,696
販売費及び一般管理費		
信販手数料	120,518	111,165
役員報酬	63,420	64,080
給料	446,035	407,046
賞与	18,750	2,565
地代家賃	30,164	29,985
その他	250,216	267,456
販売費及び一般管理費合計	929,106	882,299
営業利益又は営業損失(△)	170,028	△151,602
営業外収益		
受取利息	322	61
為替差益	59,308	83,667
その他	49,199	35,274
営業外収益合計	108,830	119,002
営業外費用		
支払利息	34,269	29,419
その他	9,865	12,762
営業外費用合計	44,134	42,181
経常利益又は経常損失(△)	234,723	△74,781
特別利益		
固定資産売却益	321,311	-
受取補償金	16,425	-
特別利益合計	337,737	-
特別損失		
減損損失	203,554	257,742
店舗閉鎖損失	3,383	-
災害による損失	-	4,443
特別損失合計	206,938	262,186
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	365,522	△336,967
法人税、住民税及び事業税	17,186	16,858
法人税等調整額	△36,988	△15,526
法人税等合計	△19,802	1,332
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失(△)	385,325	△338,299
当期純利益又は当期純損失(△)	385,325	△338,299

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主 損益調整前当期純損失 (△)	385,325	△338,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,882	△364
為替換算調整勘定	213,421	162,492
その他の包括利益合計	216,303	162,127
包括利益	601,628	△176,172
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	601,628	△176,172
少数株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,472,118	2,127,118	669,952	△9,722	4,259,467
当期変動額					
当期純利益			385,325		385,325
自己株式の取得				△20	△20
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	385,325	△20	385,304
当期末残高	1,472,118	2,127,118	1,055,277	△9,742	4,644,771

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	3,308	△455,515	△452,207	6,684	3,813,943
当期変動額					
当期純利益					385,325
自己株式の取得					△20
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	2,882	213,421	216,303	2,492	218,795
当期変動額合計	2,882	213,421	216,303	2,492	604,100
当期末残高	6,190	△242,094	△235,904	9,176	4,418,044

当連結会計年度（自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,472,118	2,127,118	1,055,277	△9,742	4,644,771
当期変動額					
当期純損失（△）			△338,299		△338,299
自己株式の取得				△26	△26
自己株式の処分		△5,444		6,203	759
利益剰余金から資本剰余金への振替		5,444	△5,444		—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	△343,744	6,176	△337,567
当期末残高	1,472,118	2,127,118	711,533	△3,565	4,307,204

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	6,190	△242,094	△235,904	9,176	4,418,044
当期変動額					
当期純損失（△）					△338,299
自己株式の取得					△26
自己株式の処分					759
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△364	162,492	162,127	243	162,371
当期変動額合計	△364	162,492	162,127	243	△175,196
当期末残高	5,825	△79,601	△73,776	9,419	4,242,848

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前 当期純損失(△)	365,522	△336,967
減価償却費	315,327	293,670
減損損失	203,554	257,742
災害損失	-	4,443
店舗閉鎖損失	3,383	-
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△790	-
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,938	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△1,124
受取補償金	△16,425	-
受取利息及び受取配当金	△591	△407
支払利息	34,269	29,419
為替差損益(△は益)	△59,308	△83,667
有形固定資産売却損益(△は益)	△321,311	-
売上債権の増減額(△は増加)	28,542	14,261
たな卸資産の増減額(△は増加)	19,154	12,580
仕入債務の増減額(△は減少)	△42,031	△20,198
未払費用の増減額(△は減少)	△168,795	△7,602
未払消費税等の増減額(△は減少)	△22,990	55,073
その他	15,010	2,615
小計	354,457	219,839
利息及び配当金の受取額	591	407
利息の支払額	△32,030	△32,316
補償金の受取額	16,425	-
保険金の受取額	-	24,667
災害損失の支払額	-	△27,522
法人税等の支払額	△17,877	△17,186
営業活動によるキャッシュ・フロー	321,567	167,888
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△142,235	△187,397
有形固定資産の売却による収入	834,830	22,301
無形固定資産の取得による支出	-	△14,597
資産除去債務の履行による支出	△102,538	△57,925
投資有価証券の取得による支出	△10,539	-
差入保証金の差入による支出	-	△14,036
差入保証金の回収による収入	156,488	63,342
投資活動によるキャッシュ・フロー	736,006	△188,312

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△216,800	-
長期借入れによる収入	330,813	690,000
長期借入金の返済による支出	△495,520	△309,066
社債の償還による支出	-	△690,000
リース債務の返済による支出	△7,154	△6,663
自己株式の取得による支出	△20	△26
ストックオプションの行使による収入	-	582
財務活動によるキャッシュ・フロー	△388,682	△315,173
現金及び現金同等物に係る換算差額	38,917	84,710
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	707,809	△250,886
現金及び現金同等物の期首残高	513,133	1,220,943
現金及び現金同等物の期末残高	1,220,943	970,057



(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積額の変更)

不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、退店等の新たな情報の入手に伴い、店舗の退去時に必要とされる原状回復費用及び店舗の使用見込期間に関して見積りの変更を行いました。見積りの変更による増加額を変更前の資産除去債務残高に5,033千円加算しております。

なお、当該見積りの変更による、当連結会計年度の損益への影響はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは、レストラン経営を主とする飲食事業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
1株当たり純資産額	438円94銭	421円26銭
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額(△)	38円36銭	△33円67銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	37円61銭	—

(注) 1 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額(△)		
当期純利益金額又は 当期純損失金額(△) (千円)	385,325	△338,299
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額又は 当期純損失金額(△) (千円)	385,325	△338,299
普通株式の期中平均株式数(株)	10,044,500	10,048,770
潜在株式調整後1株当たり当期 純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	198,385	—
(うち新株予約権(株))	(198,385)	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後1株当たり当期純利益金額の算 定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権 株主総会の決議日 平成15年3月29日 取締役会の決議日 平成15年8月7日 新株予約権 100個 株主総会の決議日 平成16年3月28日 取締役会の決議日 平成16年6月28日 新株予約権 150個 株主総会の決議日 平成17年3月20日 取締役会の決議日 平成17年8月11日 新株予約権 150個	—

	株主総会の決議日 平成18年3月19日	
	取締役会の決議日 平成18年4月27日	
	新株予約権	150個
	株主総会の決議日 平成19年3月18日	
	取締役会の決議日 平成19年11月16日	
	新株予約権	60個
	株主総会の決議日 平成19年3月18日	
	取締役会の決議日 平成20年1月24日	
	新株予約権	4個
	株主総会の決議日 平成20年3月30日	
	取締役会の決議日 平成20年10月23日	
	新株予約権	395個
	株主総会の決議日 平成21年3月28日	
	取締役会の決議日 平成21年6月17日	
	新株予約権	20個

(重要な後発事象)

重要な設備投資

当社は、平成27年1月30日開催の取締役会において、連結子会社であるグローバルダイニング、インク.オブ カリフォルニアにおける店舗の改装計画を決議いたしました。

1 設備投資の目的

グローバルダイニング、インク.オブ カリフォルニアの業績向上のため、モンズーンカフェ サンタモニカの全面改装を行うものであります。

2 概要及び導入時期

所在地 米国カリフォルニア州  
 着工予定 平成27年2月  
 竣工予定 平成27年7月  
 投資予定額 約300万USドル

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当事業年度 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,213,689	914,694
売掛金	326,456	328,502
商品及び製品	-	28,624
原材料及び貯蔵品	196,390	163,644
前払費用	100,417	103,697
繰延税金資産	-	6,635
その他	5,953	6,445
流動資産合計	1,842,907	1,552,245
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,721,214	1,425,404
構築物	17,833	15,206
車両運搬具	26	9
工具、器具及び備品	73,464	83,029
土地	1,912,340	1,912,340
リース資産	9,872	14,303
建設仮勘定	3,150	426
有形固定資産合計	3,737,901	3,450,720
無形固定資産		
ソフトウェア	5,285	15,792
電話加入権	3,090	1,658
その他	195	114
無形固定資産合計	8,571	17,565
投資その他の資産		
投資有価証券	13,338	12,771
関係会社株式	1,368,621	1,368,621
関係会社長期貸付金	28,341	155,773
長期前払費用	2,689	4,792
差入保証金	1,407,958	1,355,802
投資その他の資産合計	2,820,949	2,897,761
固定資産合計	6,567,422	6,366,047
資産合計	8,410,329	7,918,292

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当事業年度 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	389,707	383,157
1年内返済予定の長期借入金	257,316	251,002
リース債務	5,621	4,023
未払金	128,724	132,476
未払費用	352,931	344,551
未払法人税等	26,436	33,146
未払消費税等	42,898	100,844
前受収益	56,166	50,238
資産除去債務	41,754	28,857
その他	57,930	55,576
流動負債合計	1,359,486	1,383,873
固定負債		
社債	1,360,000	670,000
長期借入金	348,385	735,633
リース債務	5,341	11,425
退職給付引当金	26,202	25,078
繰延税金負債	77,504	68,411
資産除去債務	576,368	546,364
固定負債合計	2,393,802	2,056,913
負債合計	3,753,288	3,440,787
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,472,118	1,472,118
資本剰余金		
資本準備金	2,127,118	2,127,118
資本剰余金合計	2,127,118	2,127,118
利益剰余金		
利益準備金	8,614	8,614
その他利益剰余金	1,043,566	857,975
別途積立金	3,500,100	3,500,100
繰越利益剰余金	△2,456,533	△2,642,124
利益剰余金合計	1,052,180	866,589
自己株式	△9,742	△3,565
株主資本合計	4,641,674	4,462,260
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,190	5,825
評価・換算差額等合計	6,190	5,825
新株予約権	9,176	9,419
純資産合計	4,657,041	4,477,505
負債純資産合計	8,410,329	7,918,292

(2) 損益計算書

	(単位：千円)	
	前事業年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	当事業年度 (自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	10,279,137	9,513,324
売上原価	9,157,512	8,710,199
売上総利益	1,121,624	803,124
販売費及び一般管理費	862,544	797,762
営業利益	259,079	5,361
営業外収益		
受取利息及び配当金	283	403
為替差益	35,809	63,747
その他	46,441	24,994
営業外収益合計	82,534	89,144
営業外費用		
支払利息	9,670	14,296
社債利息	24,447	15,122
その他	7,478	3,851
営業外費用合計	41,596	33,271
経常利益	300,017	61,235
特別利益		
受取補償金	16,425	-
特別利益合計	16,425	-
特別損失		
減損損失	203,554	235,605
店舗閉鎖損失	3,383	-
災害による損失	-	4,443
特別損失合計	206,938	240,049
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	109,505	△178,814
法人税、住民税及び事業税	17,186	16,858
法人税等調整額	△36,988	△15,526
法人税等合計	△19,802	1,332
当期純利益又は当期純損失(△)	129,307	△180,146

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,472,118	2,127,118	—	2,127,118	8,614	3,500,100	△2,585,841	922,872
当期変動額								
当期純利益							129,307	129,307
自己株式の取得								
自己株式の処分								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	129,307	129,307
当期末残高	1,472,118	2,127,118	—	2,127,118	8,614	3,500,100	△2,456,533	1,052,180

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△9,722	4,512,387	3,308	3,308	6,684	4,522,379
当期変動額						
当期純利益		129,307				129,307
自己株式の取得	△20	△20				△20
自己株式の処分						—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			2,882	2,882	2,492	5,374
当期変動額合計	△20	129,287	2,882	2,882	2,492	134,661
当期末残高	△9,742	4,641,674	6,190	6,190	9,176	4,657,041

当事業年度（自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,472,118	2,127,118	—	2,127,118	8,614	3,500,100	△2,456,533	1,052,180
当期変動額								
当期純損失(△)							△180,146	△180,146
自己株式の取得								
自己株式の処分			△5,444	△5,444				
利益剰余金から資本剰余金への振替			5,444	5,444			△5,444	△5,444
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△185,590	△185,590
当期末残高	1,472,118	2,127,118	—	2,127,118	8,614	3,500,100	△2,642,124	866,589

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△9,742	4,641,674	6,190	6,190	9,176	4,657,041
当期変動額						
当期純損失(△)		△180,146				△180,146
自己株式の取得	△26	△26				△26
自己株式の処分	6,203	759				759
利益剰余金から資本剰余金への振替		—				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△364	△364	243	△121
当期変動額合計	6,176	△179,414	△364	△364	243	△179,535
当期末残高	△3,565	4,462,260	5,825	5,825	9,419	4,477,505



(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積額の変更)

不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、退店等の新たな情報の入手に伴い、店舗の退去時に必要とされる原状回復費用及び店舗の使用見込期間に関して見積りの変更を行いました。見積りの変更による増加額を変更前の資産除去債務残高に5,033千円加算しております。

なお、当該見積りの変更による、当事業年度の損益への影響はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。